

機能訓練士紹介

今年2月から機能訓練スタッフとして、久保礼子さんが光葉園職員の仲間入りをしました。あんなマッサージ指圧師免許を取得しており、関節可動域訓練、生活リハビリを中心にホーム・ユニットを担当します。小さな手ですが、筋肉の緊張をほぐす魔法の手です。もう少し慣れてきたら、

利用者だけではなく、職員の間もほぐしたいと元気よく抱負を語ってくれました。



東野

活動紹介します

ホームでは1丁目、2丁目、3丁目というように、通りによって名前が設けられています。その丁目毎に、色々な活動を行っています。

全体で行う行事等とは違い、各丁目の利用者と担当の職員が一丸となり、他の丁目に負けじと楽しい活動を模索しています。



例えば、プラントーを使った野菜作りを行い、出来た野菜を皆で食べたり、おやつ作りを行います。



出来たおやつを他の丁目に振る舞ったり、いつも見慣れたメンバーで楽しく活動を行っています。

少ない人数だからこそ出来る、利用者同士や職員との信頼関係作りを、これからも大切に行っていきたいと思えます。

栗本

豆まき

2月3日節分を行いました。豆まきをして



無病息災を入居者の方と職員で祈りながら「鬼は外、福は内」と掛け声をかけながら鬼にたくさん豆をぶつけていました。豆まきが終わると、甘酒を提供して「おいしい」と好評でおかわりをする方もおりました。楽しい時間過ごせました。



枋木

ひなまつり

3月3日に「ひな祭り」

を行いました。数日前から雛段を飾りました。利用者からも「かわいいねー」などの声が聞かれました。今回は、ひな壇に、甘酒やひなわられなども添えて、更に



ひな祭りのふいんきが出ていました。ひな祭りの当日は、ひな壇の可愛らしいお

栗本

えんぶり鑑賞会

雛様をバックに、ひなまつりの由来などを話をしながら、ひなあられを食べ、白酒を飲みながら楽しい時間を過ごしました。



久保



3月15日に午後から、清潮小学校えんぶり組の来園があり、えんぶりを披露して下さいました。

「めったにみれないから良いな」「子供たちは可愛いなあ」と子供たちのえんぶりを見て顔をほころばせながら見ていました。えんぶり鑑賞後は、子供達と記念撮影を撮り、子供達に「また来てね」と声をかけていました。

